



たかしま takashima

高島市 歴史散歩

No.13

後一条天皇の伝承が残る庭園跡

―朽木村井地区・池の沢遺跡―

朽木の村井地区には、後一条天皇（在1016～1036年）の伝承が残る通称「池の沢」と呼ばれる庭園遺跡（池の沢遺跡）が存在します。池の沢遺跡は、安曇川の河岸段丘上にあります。崖と山に囲まれていることから、かつては人が簡単に出入りできない場所でした。庭園跡には、南北80坪・東西32坪の三日月状の池が現存します。池の中には、中島や浅橋状の遺構が残り、護岸には玉石敷や洲浜などが確認できます。池の周囲には平坦地が広がり、土塁や石積が残っています。このことから、この庭園では中島に橋をかけ、池で船遊びが行われ、周囲には建物が存在していたとされています。また、安曇川に張り出すように巨石（通称天狗岩）も存在します。岩には柱

穴があけられ、ここにも建物が存在したようです。これらは平安時代の庭園の特徴とされています。この池の沢には、次のような伝承も残っています。

「その昔、後一条天皇には二人の内親王の他に、もう一方の皇子がお産れになられた。しかし、この皇子を御所で育ててになるには、はばかれるところがあったように、時の藤原氏の一族がこの皇子を奉ぜられて朽木谷まで来られた。一行は村井の池の沢に屋敷を構え、ここで皇子を育てられた。都から皇子をお守りし、ここに住んでいた藤原の家臣やその子孫は藤原の姓を名乗って



「天狗岩」



「庭園全景」

いた。朽木の領主は、藤原の姓を遠慮するようにとのお達しを出され、藤原の一字を頂いてその姓とした。」と言いつづけています（『朽木の昔話と伝説』より）。

現在でも村井地区には、皇子を「御一条さま」として祀る八幡神社や藤原の姓が存在することから、伝承とのつながりを連想させます。

（文化財課）

▼新年明けましておめでとうございませう。今月は新年&市誕生三周年記念のインタビュー特集を掲載（2・3頁）。取材させていただいた方に共通して感じたのは「自分はこうします」という意思の強さ。皆さんがこのまちで主人公として生き生きとされていました。時代やまちの形・生活が変わっていく局面で自分の役割は何か、もっと真剣に考えてみてはと教えていただいた気がします。ご協力ありがとうございました。▼行政の取り組みが「解りにくい」「勝手にやっているのでは」というお叱りの声をいただきます。どうしてもの方になりがちな市の情報、もっと丁寧にお伝えする事を新年の抱負にしたいと思います。▼行政だけでは網羅できない民間情報や店舗情報等を集約して身近に知ってもらおうとの思いから、今月より市公認地域ポータルサイト（インターネット上の地域情報の総合的な窓口）が動き始めます。（正式オープン日は3月1日。詳しくは市HP参照）素敵なサイトになるように皆さんの声を届けたいです。今年もよろしくお願ひします。

（広報担当）

編集後記



みんなでコネコネ。まあるいお餅が完成！お昼に焼き餅にして「カうどん」にいただきました。（12月6日静里なのはな園（新旭））

あけましておめでとうございます
ごぞうます



市政各般にわたりご協力をいた
だいております皆様への書面
による年始のご挨拶はご遠慮さ
せていただいております。

お正月といえは...お餅！
にっぼんの
つき手は4、5歳 園児たちど
おじゆちゃん
お餅のこね手は おかあさん
ちっちゃゆみんなんも 頑張れ応援！
おのじのお餅 つけたかな？

（12月6日静里なのはな園にて）

CONTENTS 目次

元気な皆さんに聞きました.....	2・3
合併後1年 不断の変革に取り組みます.....	4~7
「高島市事業仕分け」作業を実施.....	8・9
タウンピックアップ.....	10~12
市長日記・シリーズ環の郷.....	13
健康生活してますか？.....	14・15
みんなの子育て応援します！.....	16・17
みんなのページ.....	18・19
まちネタ写真館.....	20・21
そうだ、図書館に行こう！.....	22・23
情報お知らせ版.....	24~31
お知らせ・窓口だより.....	32・33
行事カレンダー.....	34・35



Home Page Address
http://www.city.takashima.shiga.jp
Mail Address
t-info@city.takashima.shiga.jp

1月号
平成18年



広報たかしま 2006.12.22発行 Takashima 2006 January No.13

